

第18回(石川第10回) 西日本OBサッカー連盟ロイヤル交流会IN石川・加賀

高齢者サッカー
はっらっプレー

加賀で交流会

七、八十代を中心にした西日本のサッカー愛好者が出場する大会「西日本OBサッカー連盟ロイヤル交流会IN石川・加賀大会」が十八日、加賀市陸上競技場であった。

北陸三県をはじめ鹿児島、静岡、滋賀等から選手六十四人が参加。六十九歳最高齢は八十六の選手たちは六十九歳以上で三チーム、七十五歳以上で二チームを作り、計八試合を戦った。

フォワードで出場した金沢フェニックスの柴田孝さん(八五)「野々市市稲荷」は「同世代とともピッチに立てることが一番。年齢を忘れて楽しめました」と笑顔だった。

大会は「親睦第一」「勝敗第二」「生涯現役」をモットーに掲げ、今年で十八回目。大会前日の十七日には加賀市山代温泉の旅館で親睦会があった。

(谷大平)



グラウンドを駆ける選手たち＝加賀市陸上競技場で